

宮崎吾郎でございます。 よろしく御願ひ致します。

まず以って、大変お忙しい中、慶応義塾より体育会担当理事 宮島教授、小川主事、学生総合センタ矢上支部長 相吉教授、塾員センタ栗生課長、渡辺矢上キャンパス事務長、三田体育会より内藤体育会会長、理工学部同窓会より北里同窓会会長のご来臨を賜り厚く御礼申し上げます。 また理工学部体育会からは各部の顧問、並びに体育会 OG・OB の方々、現役の皆さん、復活を期して参加された重量拳部、端艇部の皆様にご参加を頂き、このように盛大に設立懇親会を執り行うことが出来ましたこと、誠に有難く心より御礼と感謝を申し上げます。

本会に先立ち執り行われました第一回総会で理工学部体育会先輩団体連合会が結成されましたことをまず、宣言させて頂きます。また、OG・OB 各位のあたたかいご支持を戴き、初代会長に選任頂きました。 最も光栄に存じておる処でございます。

福澤先生は「躬行実践ヲモッテ全社会ノ先導者タランヲ欲ス」

小泉元塾長は「最後ノ勝利ハ、最後マデ挫ケナイ闘者ニ歸シ、スポーツノ体験ガ痛切ニソレヲ教エル」と仰いました。

そして安西塾長は「学ぶを知る。人を感じる。勇気を持つ。
個人が強くと共に協力して生きる力は、社会のあらゆる場面で必ず要請される。友人との協力関係や思いやり、やさしさ
そして物を創り出す強さは、体育会を通じて、更に磨かれる。」と申されておられます。

私達の役割は、以上の「自尊共生」の精神を受け継いで、後輩が、社会の先導者に相応しい人間力を備えられるよう支援することと強く認識しております。

以上の趣意に則り、本日を期して理工学部体育会先輩団体連合会は活動を開始致します。

当面の目標は、理工学部創設 70 周年を迎える 2009 年までに『ちからをいれずして、あめつちをうごかし』の心構えをもって、私達連合会全員一丸となって、「慶応義塾 21 世紀グランドデザイン」の基本方針に沿った活動基盤を構築することであると存じます。
就きましては、各位の更なるご指導ご鞭撻とご支援ご協力を切にお願い致します。最後になりましたが、ご来臨の皆様のご健勝、ご活躍をお祈り致します。

ご静聴ありがとうございました。 終わります。